
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第39週
(9月21日～9月27日)

* 2009年9月30日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年10月1日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年39週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		36週	37週	38週	39週	年累計	39週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	59	77	74	23	3012	112	19382
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					2		8
	細菌性赤痢			3	1	34	1	127
	腸管出血性大腸菌感染症	13	21	18	7	256	77	2915
	腸チフス					10		23
	パラチフス				1	8	1	16
四類	E型肝炎					6		38
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	3	1	1		16	1	96
	エキノコックス症					1		17
	黄熱							
	オウム病					1		15
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2	1	109
	デング熱	1	2	3		22	2	58
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							62
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
ボツリヌス症								
マラリア		1		1	20	1	47	
野兔病								
ライム病					1		5	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2		2	1	43	3	501	
レプトスピラ症							12	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		36週	37週	38週	39週	年累計	39週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	4	2	1	104	1	586
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		1		28		167
	急性脳炎 *2		2			19	5	187
	クリプトスポリジウム症					1		12
	クロイツフェルト・ヤコブ病					12		93
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					9	1	87
	後天性免疫不全症候群	4	11	8	5	366	4	1076
	ジアルジア症				1	19		56
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		9
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	4		5	2	152	4	524
	破傷風	1				5	2	86
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					10		73
	風しん		1		1	14	1	130
麻しん		1	6		94	5	641	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	—	—	—	—	1187	—	5038
2009/9/30計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。2009年4月28日から7月23日の期間は全数届出。2009年7月24日から8月24日の期間は集団発生事例に関連した届出。

※3全国集計は7月24日6:00現在の国内発生の累計値(検疫対象者を含まない。)

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 23件 肺結核16件、その他の結核2件、無症状病原体保有者4件、疑似症患者1件で、推定感染地は国内21件、中国1件、韓国1件、年齢は20歳代3件、30歳代3件、40歳代4件、50歳代3件、60歳代4件、70歳代3件、80歳代2件、90歳代1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者で、菌種はソンネである。推定感染地は国内、感染経路はその他(不明)であった。
腸管出血性大腸菌感染症 7件 患者5件、無症状病原体保有者2件。血清型・毒素型はO157(VT1VT2)4件、O157(VT2)1件、O157(毒素型不明)2件で、年齢は10歳代1件、20歳代1件、30歳代2件、50歳代1件、60歳代2件であった。
パラチフス 1件 患者で、推定感染地はインド、感染経路はその他(不明)であった。

〈四類感染症〉

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はマリであった。
レジオネラ症 1件 肺炎型で、年齢は70歳代。推定感染地は国内で、感染経路はその他(不明)である。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 1件 腸管外アメーバ症で、推定感染地は国内、感染経路はその他(不明)であった。
後天性免疫不全症候群 5件 無症候キャリア3件、その他2件で、年齢は30歳代4件、50歳代1件である。推定感染地は国内4件、国外1件、推定感染経路は性的接触5件(同性間2件、異性間3件)であった。
ジアルジア症 1件 推定感染地はパプアニューギニア(東セピック)で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
梅毒 2件 早期顕症梅毒Ⅱ期1件、無症候1件で、どちらも推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。
風しん 1件 検査診断例で、年齢は30歳代、風しん含有ワクチン接種歴は無しであった。

※第38週該当分として、三類 腸管出血性大腸菌感染症 1件(患者、O103毒素型不明)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年39週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		36週	37週	38週	39週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	27	15	27	7	0.05	147	150
	咽頭結膜熱	9	8	6	6	0.04		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	59	82	97	51	0.35		
	感染性胃腸炎	422	469	385	232	1.58		
	水痘	44	35	53	45	0.31		
	手足口病	176	171	123	75	0.51		
	伝染性紅斑	29	21	21	7	0.05		
	突発性発しん	88	97	93	62	0.42		
	百日咳	5	4	5	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	169	143	115	61	0.41		
	流行性耳下腺炎	78	91	88	93	0.63		
	不明発しん症 (注1)	21	13	16	10	0.07		
MCLS(川崎病) (注1)	1	0	2	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	1,064	1,694	2,837	1,896	6.68	284	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	1	4	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	13	18	15	10	0.26		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	0	1	0.04	24	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	0	9	7	3	0.13		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	2	1	0.04		

2009/9/30集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微増した。今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少した。しかし今週は祝日による医療機関の休診の影響が考えられ、報告数も過去5年平均の同時期と比較して依然として多く、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年39週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				1				2		
～11か月	3			21	4	3		23		7
1歳	2	1	1	38	9	24		36		21
2歳	1		2	18	14	13		1		4
3歳	1	1	4	20	6	11	1			9
4歳		1	9	13	5	7	1			7
5歳			4	14	1	8	1			4
6歳		1	10	18	2		4			6
7歳		1	4	10	2	5				
8歳		1	3	6	1					
9歳			3	10						1
10～14歳			3	31		1				
15～19歳			3	8					1	1
20～29歳			5	24	1	3			3	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	7	6	51	232	45	75	7	62	4	61
先週比	-20		-46	-153	-8	-48	-14	-31	-1	-54

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				1		
～11か月			1	3		
1歳	7	7		13		1
2歳	10	1		26		
3歳	14	1		42		
4歳	19		1	43		
5歳	10			67		
6歳	5			78		
7歳	10			85		
8歳	6	1		80		
9歳	3			102		
10～14歳	3			660		
15～19歳				427		
20～29歳	6			102		1
30～39歳				65	1	2
40～49歳				78		2
50～59歳				19		1
60～69歳				3		2
70～79歳				2		1
80歳以上						
合計	93	10	2	1896	1	10
先週比	5	-6		-941	-3	-5

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年39週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳	1	
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年39週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田										
中央区			1	5	1	1				1
みなと	2			9		5		2		
新宿区				5	1					1
文京								2		1
台東				2		4		3		2
墨田区						3		2		
江東区			1	9	2	1		2		5
品川区				15		5	1	3		5
目黒区				3						
大田区		2	2	28	6		1	4	3	5
世田谷			2	3	2			1		2
渋谷区		2		8				3		
中野区	3		3	26		3				3
杉並			6	22	1	3	1	2		
池袋				3		1		1		
北区				3	1	2		1		
荒川区		1	2	4				4		1
板橋区				3	1	3		3		
練馬区				2	1	3	1	1		2
足立			1	4		1	1	1		
葛飾区				6	11	2	1	4		2
江戸川			3	9	3	7		4		9
八王子市		1	9	16	3	4		3		5
西多摩	1			3	3			1		1
南多摩			3	7	1	3		4		1
町田			10	17	6	4	1	1		10
多摩立川			1			4			1	
多摩府中			1	7		2		5		
多摩小平	1		6	13	2	7		5		5
島しょ						7				
東京都合計	7	6	51	232	45	75	7	62	4	61

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年39週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				11		
中央区	1			27		2
みなと	9			25		
新宿区				94	1	4
文京		1		64		1
台東				25		
墨田区				20		1
江東区	3			46		
品川区	1			17		
目黒区	1			25		
大田区	1	3		104		
世田谷				152		
渋谷区				48		
中野区	10	1		70		
杉並				82		1
池袋				31		
北区	3			35		
荒川区	1			22		1
板橋区	1			85		
練馬区	2			46		
足立	1			48		
葛飾区	12		1	71		
江戸川	3		1	201		
八王子市	11	1		36		
西多摩	4			44		
南多摩	5			41		
町田	18	1		104		
多摩立川				63		
多摩府中	4			87		
多摩小平	2	3		172		
島しょ						

東京都合計	93	10	2	1,896	1	10
-------	----	----	---	-------	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区	1	
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	
-------	---	--

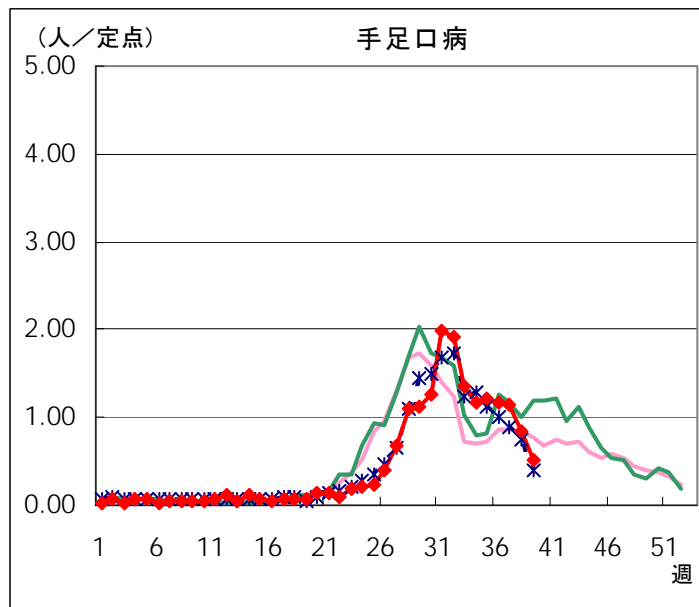
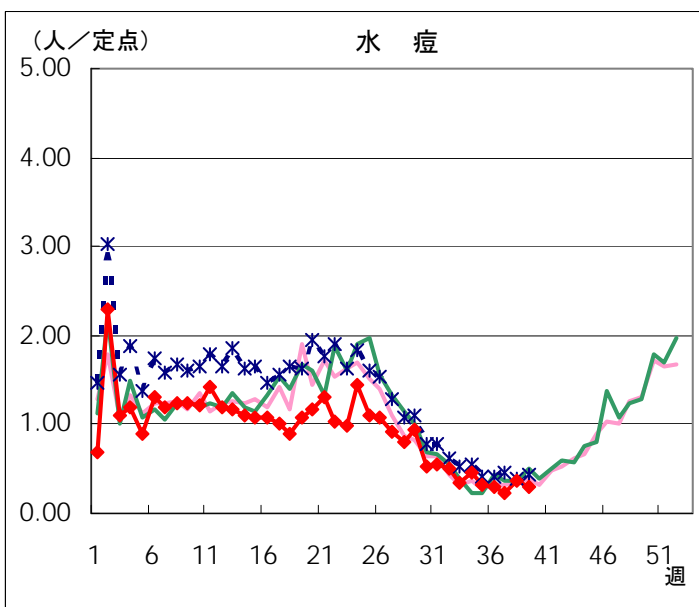
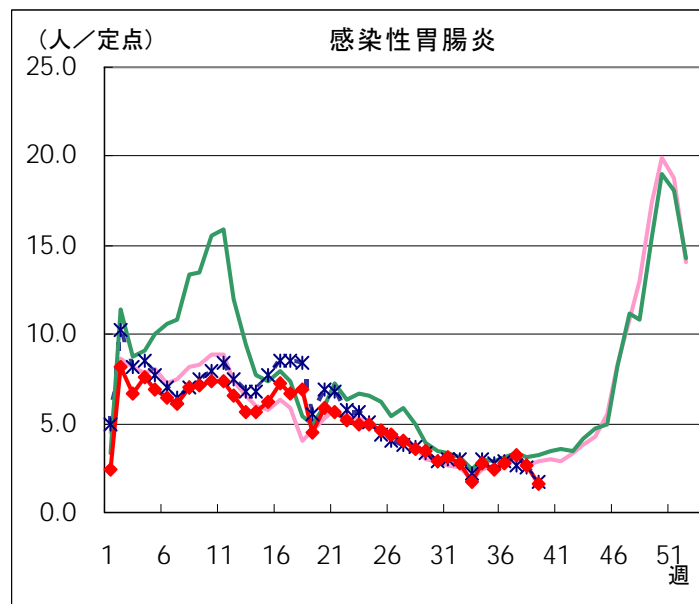
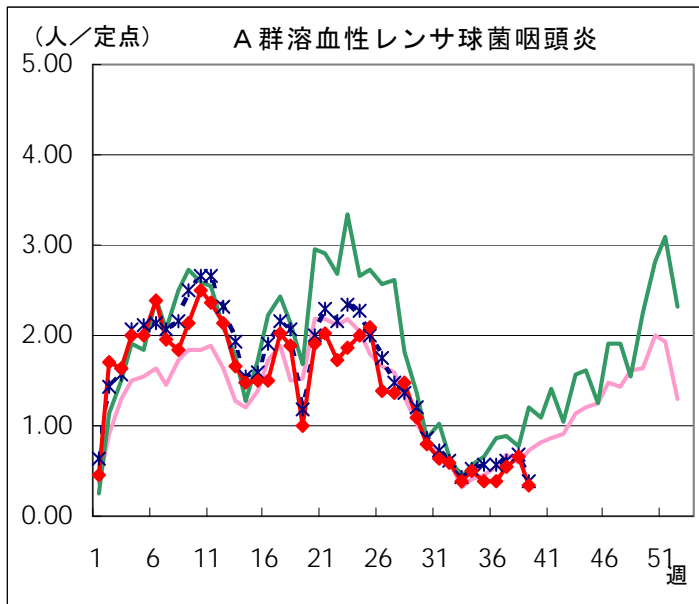
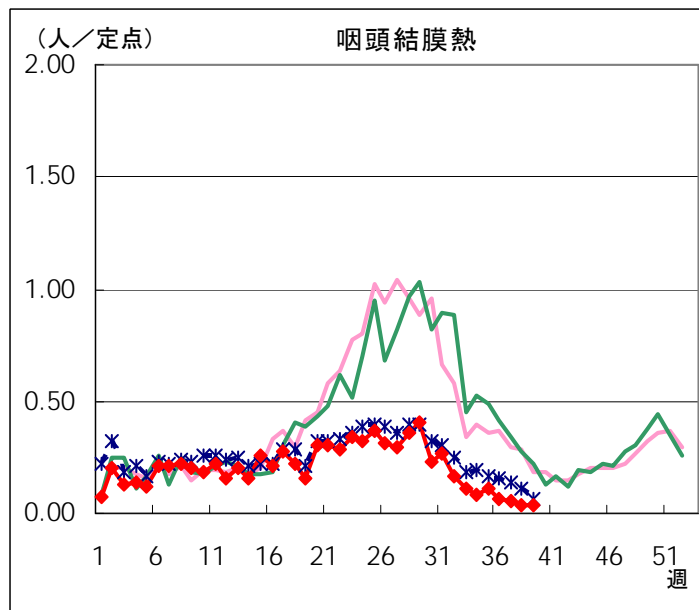
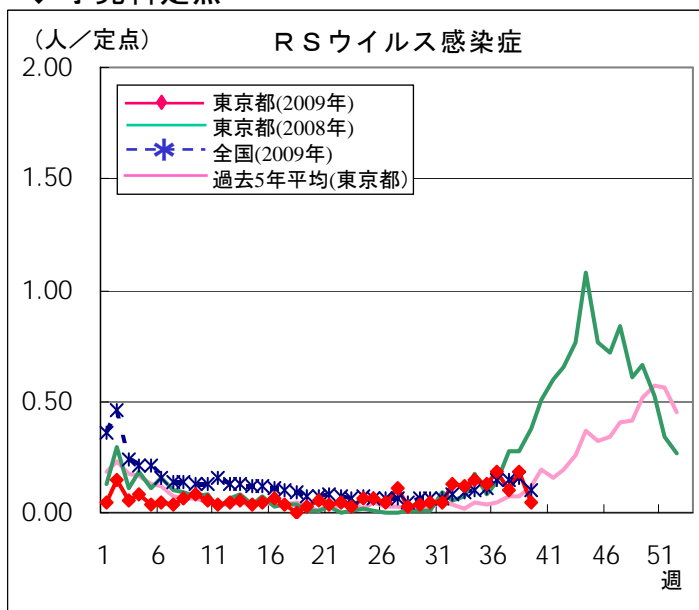
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年39週

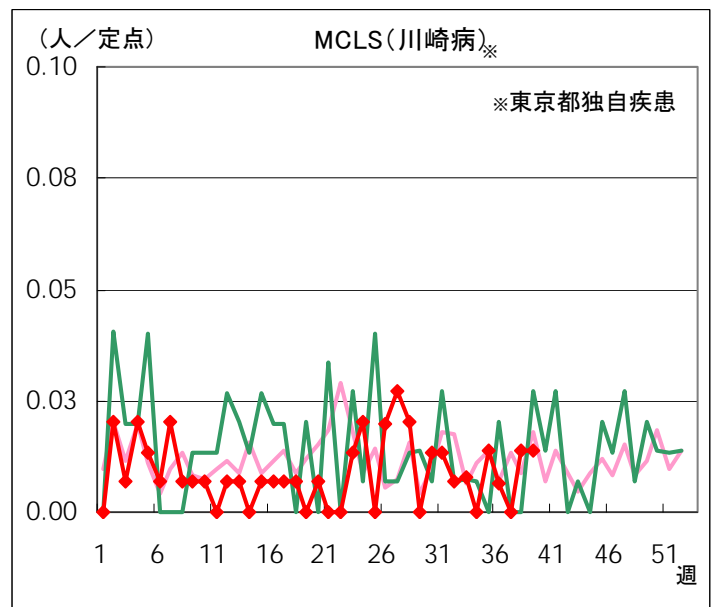
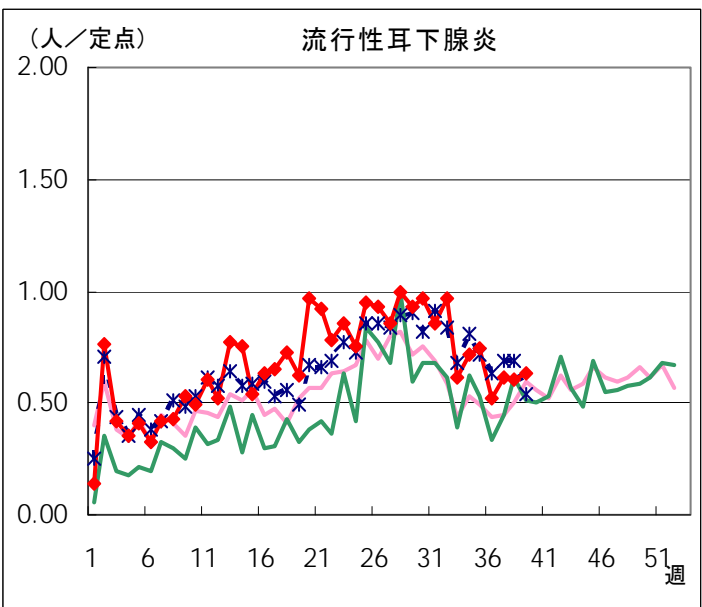
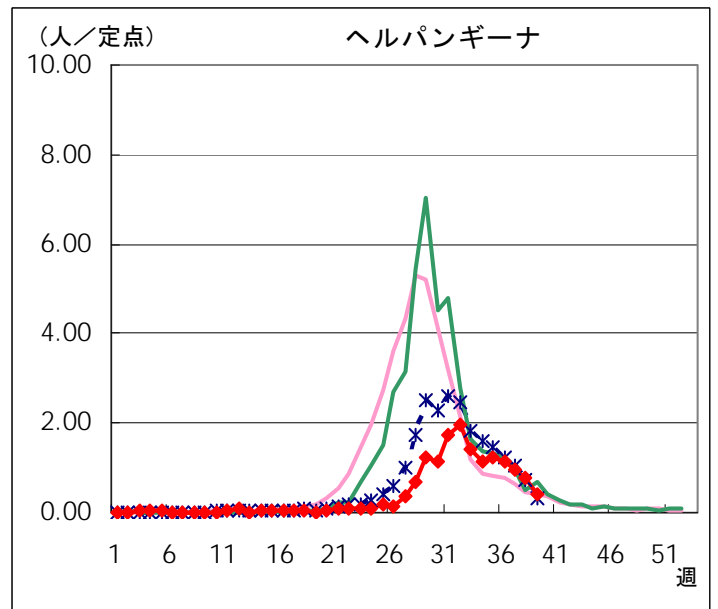
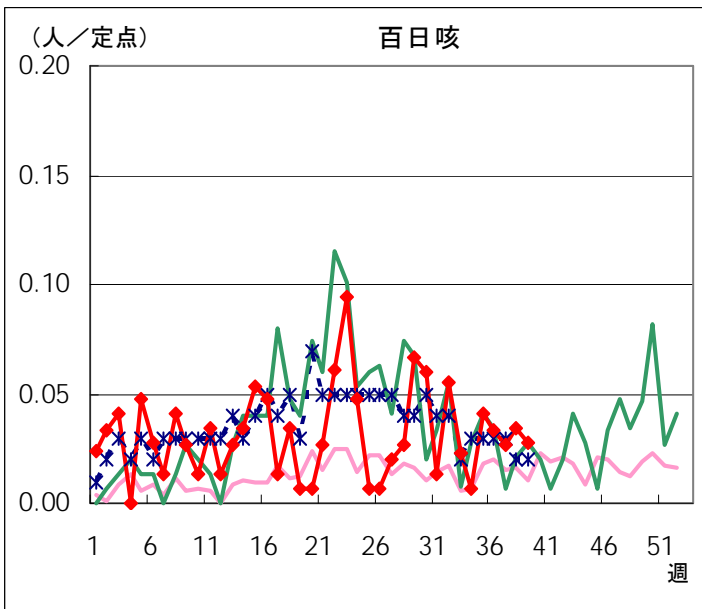
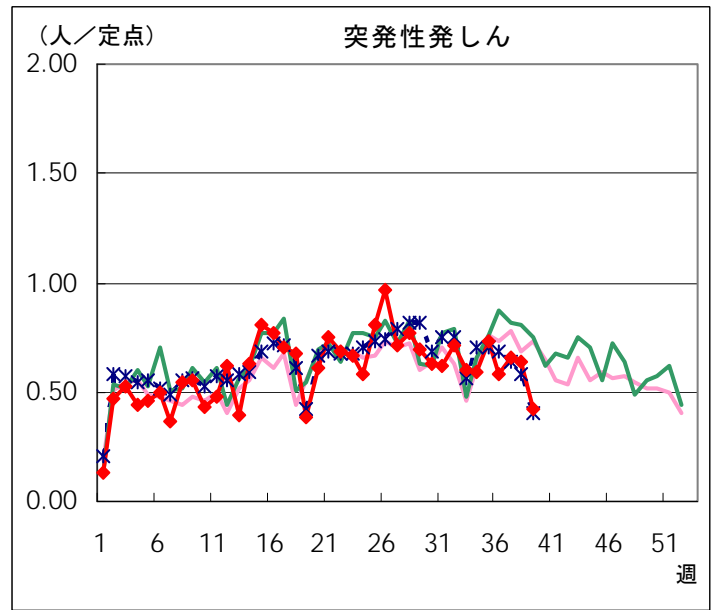
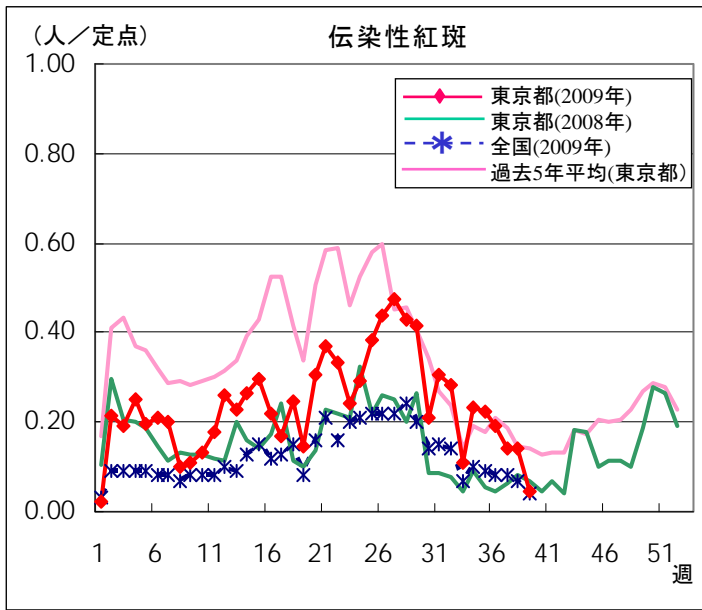
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田										
中央区			0.33	1.67	0.33	0.33				0.33
みなと	0.33			1.50		0.83		0.33		
新宿区				0.83	0.17					0.17
文京								0.67		0.33
台東				0.67		1.33		1.00		0.67
墨田区						1.00		0.67		
江東区			0.25	2.25	0.50	0.25		0.50		1.25
品川区				2.50		0.83	0.17	0.50		0.83
目黒区				1.00						
大田区		0.25	0.25	3.50	0.75		0.13	0.50	0.38	0.63
世田谷			0.25	0.38	0.25			0.13		0.25
渋谷区		0.50		2.00				0.75		
中野区	0.50		0.50	4.33		0.50				0.50
杉並			1.00	3.67	0.17	0.50	0.17	0.33		
池袋				0.60		0.20		0.20		
北区				0.75	0.25	0.50		0.25		
荒川区		0.50	1.00	2.00				2.00		0.50
板橋区				0.50	0.17	0.50		0.50		
練馬区				0.40	0.20	0.60	0.20	0.20		0.40
足立			0.20	0.80		0.20	0.20	0.20		
葛飾区				1.50	2.75	0.50	0.25	1.00		0.50
江戸川			0.60	1.80	0.60	1.40		0.80		1.80
八王子市		0.25	2.25	4.00	0.75	1.00		0.75		1.25
西多摩	0.20			0.60	0.60			0.20		0.20
南多摩			0.75	1.75	0.25	0.75		1.00		0.25
町田			2.50	4.25	1.50	1.00	0.25	0.25		2.50
多摩立川			0.17			0.67			0.17	
多摩府中			0.10	0.70		0.20		0.50		
多摩小平	0.17		1.00	2.17	0.33	1.17		0.83		0.83
島しょ						7.00				
東京都	0.05	0.04	0.35	1.58	0.31	0.51	0.05	0.42	0.03	0.41

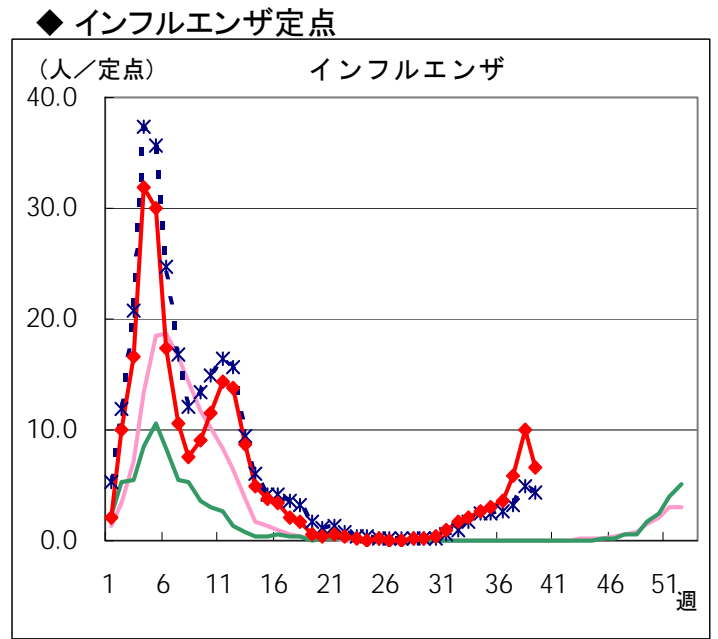
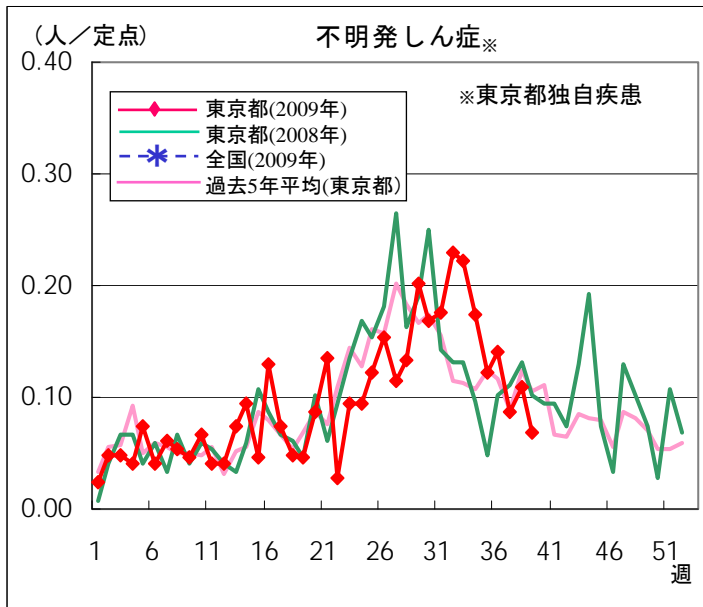
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				3.67		
中央区	0.33			6.75		2.00
みなと	1.50			3.13		
新宿区				10.44	0.50	2.00
文京		0.33		12.80		1.00
台東				5.00		
墨田区				3.33		1.00
江東区	0.75			5.11		
品川区	0.17			1.70		
目黒区	0.33			4.17		
大田区	0.13	0.38		6.93		
世田谷				9.50		
渋谷区				8.00		
中野区	1.67	0.17		7.78		
杉並				7.45		1.00
池袋				3.88		
北区	0.75			5.00		
荒川区	0.50			5.50		1.00
板橋区	0.17			7.08		
練馬区	0.40			4.18		
足立	0.20			4.00		
葛飾区	3.00		0.25	7.89		
江戸川	0.60		0.20	16.75		
八王子市	2.75	0.25		3.60		
西多摩	0.80			4.89		
南多摩	1.25			4.56		
町田	4.50	0.25		11.56		
多摩立川				4.85		
多摩府中	0.40			4.14		
多摩小平	0.33	0.50		12.29		
島しょ						
東京都	0.63	0.07	0.01	6.68	0.03	0.26

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年39週現在

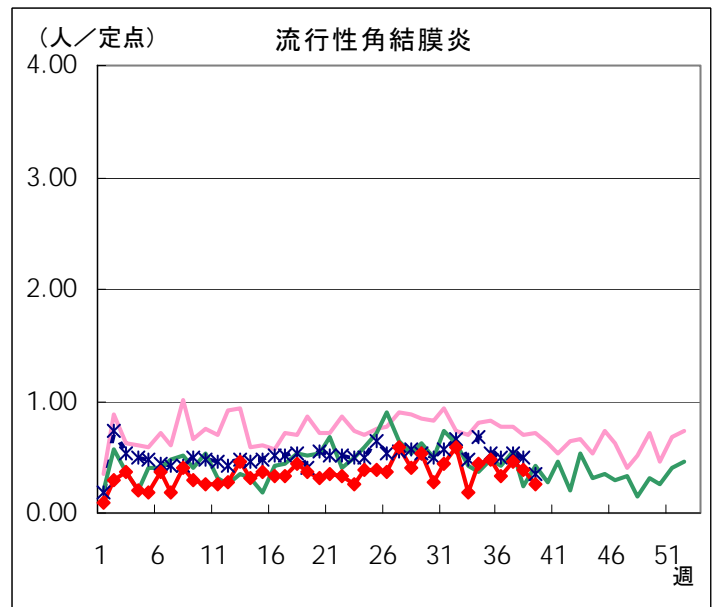
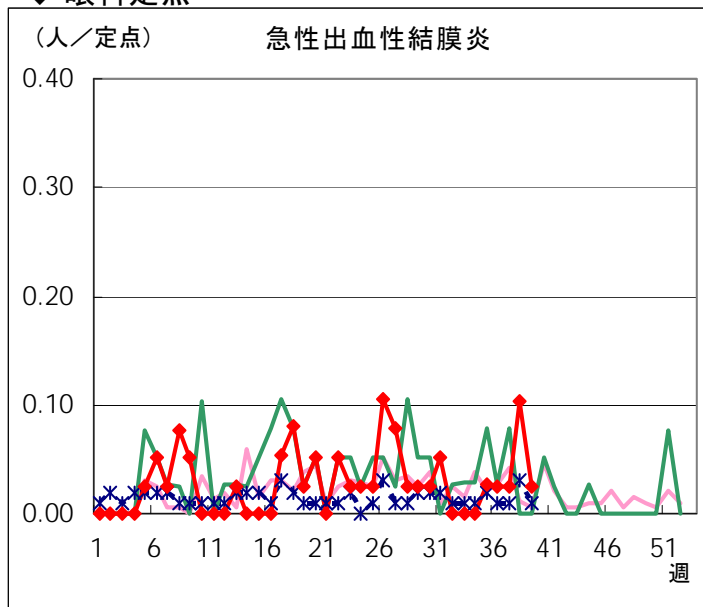
◆ 小児科定点



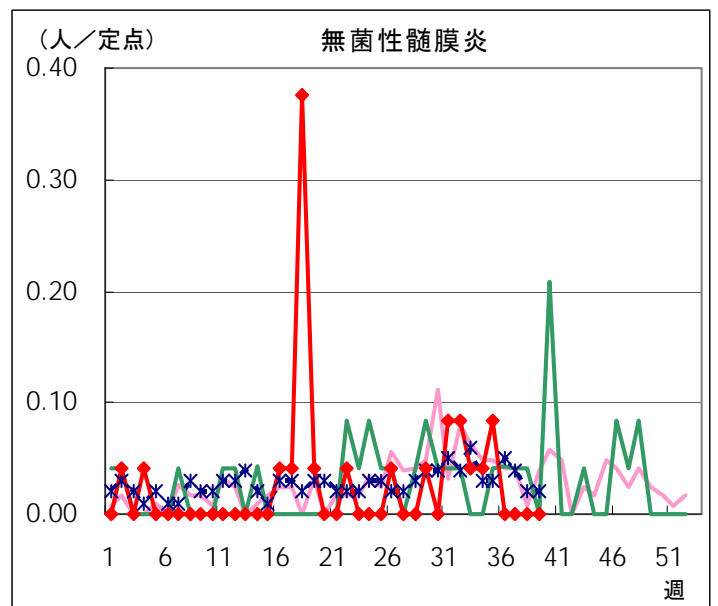
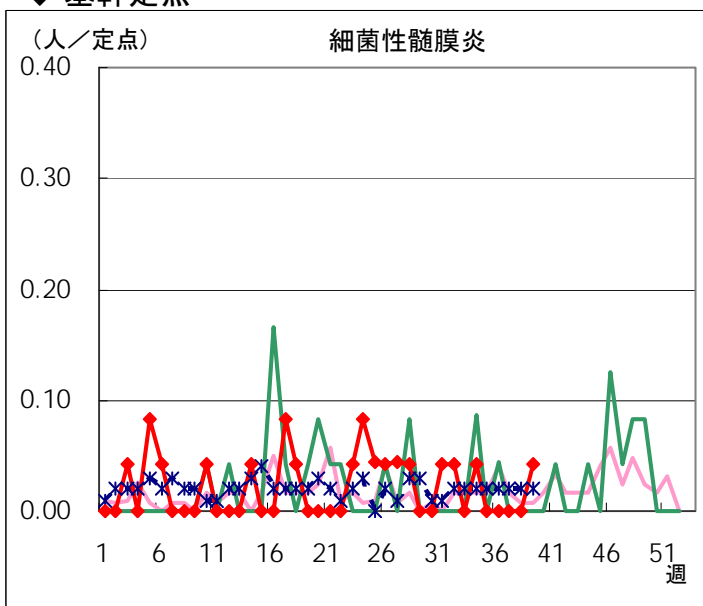


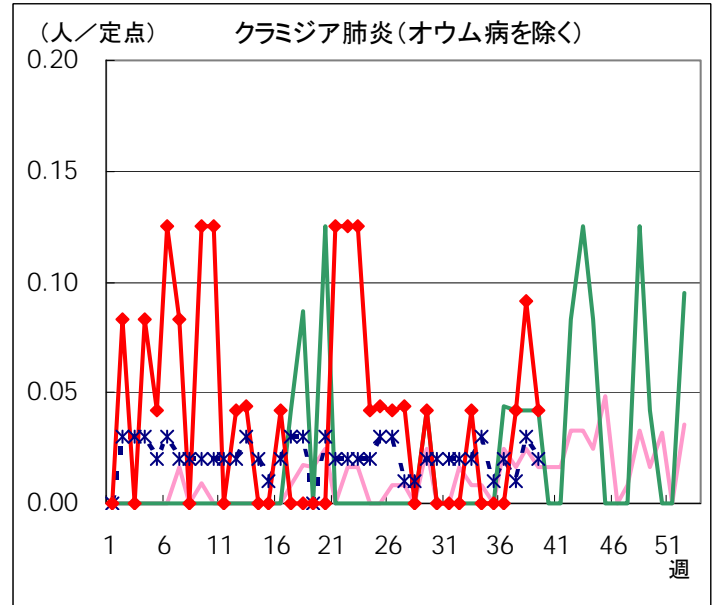
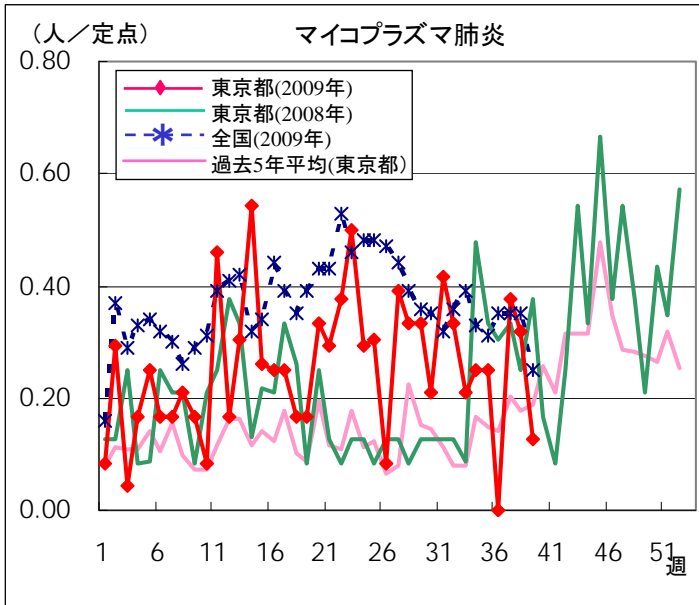


◆ 眼科定点

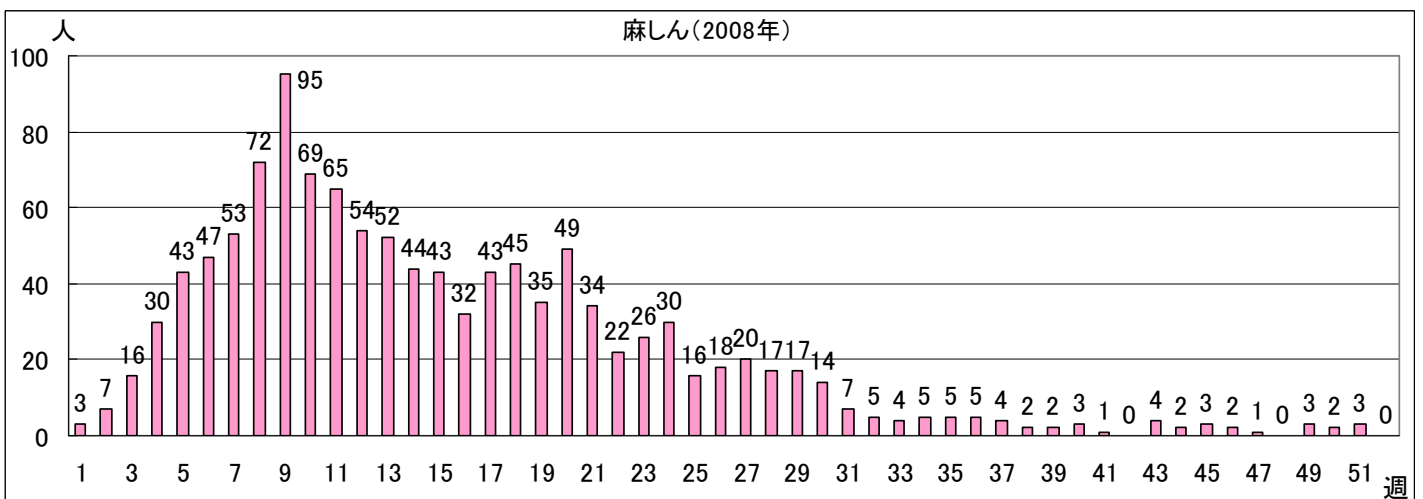
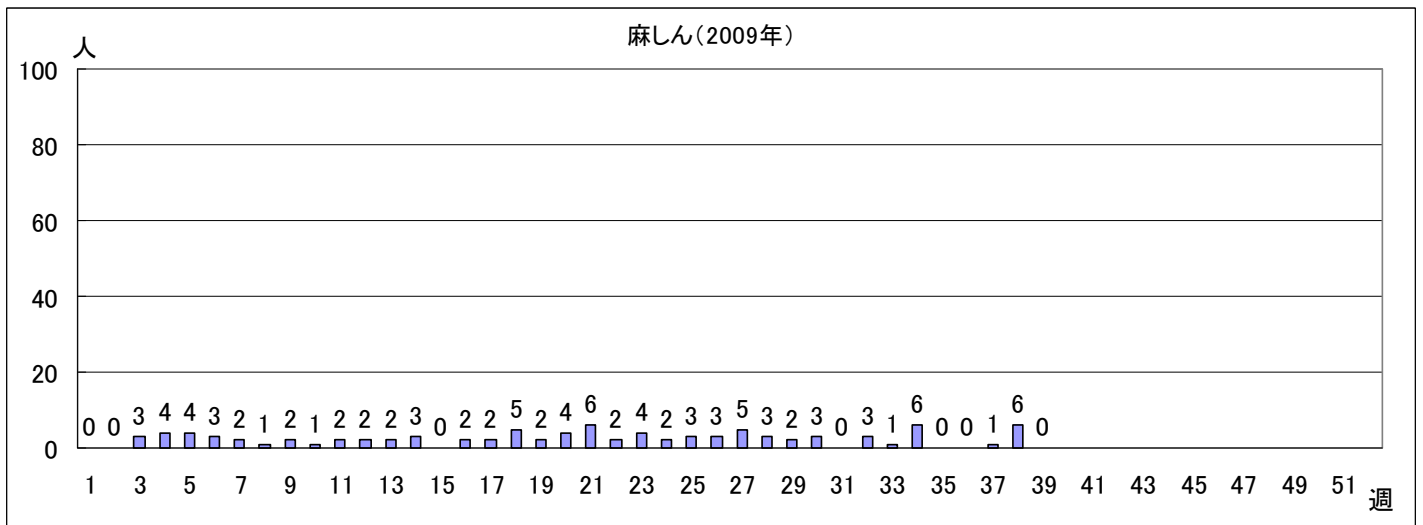


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年39週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	8		症状から1名。全員9/21(月)に受診。
	3		
新宿区	7		B型16歳。
	25	1	
	7		
江東	4		
	14		
目黒区	7		
	9		
	1		
	7		
大田区	7		
	4		
	5		
	3		
	1		
	19		
世田谷区	6		
	4		
中野区	12		臨床症状や状況からインフルエンザと考えられるもの4名。 患者3名。
	25		
	4		
	5		
	1		
	13		
	3		
	1		
池袋	3		
	1		
北区	4		患者6名。9/21～23休み。実質3日間のデータです。
	13		
	5		
	4		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
板橋区			患者15名。(1)今回は9/20～24まで休診しました (2)60歳以上はなし (3)30歳以上は家庭内感染。
	20		9/23は休日診療。
西多摩	3		
	3		9/24～26の診療日。
町田	11		
			9/22は休日当番、患者17名。
多摩立川	3		疑い1名(迅速検査陰性、臨床症状あり)。
	2		患者4名。
多摩府中	3		
八王子市	2		
	6		
	1		
	9		
	11		

病原体検査情報

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)
38週	0	0	0	37
今シーズン累計**	1	0	0	88

* AH1pdm: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/HINI)

**新シーズン(2009-2010シーズン)の開始は36週。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週
ウイルス	アデノウイルス	4	3	4	4	1	5	3	
	ライノウイルス	1	1			2	3	8	
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群							1	
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								2
	その他のエンテロウイルス	18	6	2	11	10	7		
	単純ヘルペスウイルス					1	1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	6	2	4	4	3			
	EBウイルス	2		1	1		1	3	
	サイトメガロウイルス		1	1	1			2	
	ムンプスウイルス	2	1	1	2				
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	1	1						
	RSウイルス	1		1					1
	ノロウイルス	1							2
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1					1	1		
	インフルエンザウイルスAH3					2			
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	18	21	16	25	25	16	35	37	
デングウイルス(抗体を含む)				1	1	2			
その他のウイルス	3								
細菌	カンピロバクター					2			
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌		3				2	3	
	その他の細菌	2	3						
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年31週～2009年38週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	209	25	49	30	60	3	4	8	3	11	1	19	6		2	1	109	
ウイルス	アデノウイルス	2	1	5	1	1		6		2		1				1	3	
	ライノウイルス	3	1	1	1		1			1		1					5	
	ポリオウイルス			1													1	
	コクサッキーウイルスA群	1																
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71			1					1									
	その他のエンテロウイルス	2	5	5	2	12				9		7					12	
	単純ヘルペスウイルス																	2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		1	1						1		9						7
	EBウイルス		1						1			1	2					3
	サイトメガロウイルス									1		1					1	2
	ムンプスウイルス					2								4				
	麻疹しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19												2					
	RSウイルス			3														
	ノロウイルス				1													2
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1	2																	
インフルエンザウイルスAH3	2																	
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	188		5															
デングウイルス(抗体を含む)																	4	
その他のウイルス			2														1	
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		5					3										
その他の細菌			2	1			1										1	
その他の病原体																		